

占領下沖縄における 学校教育の再開と復興

萩原 真美氏

（45回生・聖徳大学准教授）

日時：2023年6月17日（土）15：00～16：30

会場：お茶の水女子大学 共通講義棟2号館 201

学校教育によって、沖縄はいかに占領下の復興を成し遂げようとしたのか？

アメリカ占領下の沖縄では、日本本土の戦後教育の柱とされた社会科の導入が想定されていませんでした。復興を目指した当時の学校教育が現在の沖縄に及ぼしている影響について、学校の設置、教育制度の制定、教科書、教育実践、社会科の成立過程など多角的な観点からお話しいたします。

<講師紹介>

お茶の水女子大学文教育学部にて地理学を専攻。卒業後、民間企業、中高教員等を経て、2019年に同大学院人間文化創成科学研究科博士後期課程を修了。2020年、聖徳大学大学院教職研究科准教授に就任。

受賞歴

- ・第43回沖縄研究奨励賞 社会科学部門 2022年
- 著書
- ・『占領下沖縄の学校教育』 六花出版 2021年



🌟 どなたでもご参加いただけます。【**入場無料・要予約**】

🌟 当日は身分証明書をご持参のうえ、大学正門からお入りください。

🌟 以下ホームページまたはQRコードからお申込みください。【**5月21日締切**】

<https://forms.gle/fCZgoncLXsTaqG3x8>

🌟 問合わせ先 お茶の水地理学会事務局

chiriog@yahoo.co.jp

